

9月の生活目標：時間を守って安全な生活をしよう！

夏休みが明け、学校に元気な子どもたちの声が戻ってきました。今月は、「時間の意識」と「安全な暮らし」をテーマに、生活リズムを整えながら安全に過ごすための指導を行ってまいります。ご家庭でもご協力をお願いいたします。

まだまだ厳しい残暑！放課後の過ごし方を見直そう

9月に入っても厳しい暑さが続いています。熱中症を防ぐため、屋外の厳しい運動を控える日が増える一方で「友達の家」や「マンションの共有部分」で過ごす機会が多くなっています。みんなが気持ちよく過ごせるよう、放課後のマナーについてご家庭でも話題にしてみてください。

1 お友達の家で遊ぶ時のマナー

- 「お邪魔します」「ありがとうございました」の挨拶をしっかりと
- 上がってよい部屋（遊ぶ場所）を確認する
- お家の方の許可なく、冷蔵庫や棚を勝手に開けない
- 使ったおもちゃや部屋は、帰る前に必ず元通りに片付ける



2 マンションのロビーや共有部分での過ごし方

- マンションのロビーや廊下、階段などは住んでいるみんなが使う公共の場所です。
- 大声を出したり、走り回ったりしない（住民の方の迷惑になります）
 - 通行の妨げになる場所に座り込まない・荷物を放置しない
 - お菓子やジュースのゴミは必ず持ち帰る



3 「約束の時間」と「行き先」を守ろう

9月は少しずつ日が短くなる時期でもあります。「誰の家で・どこで遊ぶか」「何時に帰るか」をご家庭で事前に話し合い、約束の時間を守りましょう。チャイムが鳴ったらすぐに片付けをして帰り始めるなど、時間のゆとりをもって行動することがタ方の事故やトラブルを防ぐ第一歩になります。

【ご家庭へのお願い】

「時間を守ること」は、自分や友達の安全を守ることにつながります。出かける前に「行き先」と「帰宅時間」をお子様と確認する習慣づくりにご協力をお願いいたします。

また、放課後や休日に地震や大雨などの災害が発生した際に備え、ご家庭で次の2点について話し合いをお願いいたします。

① 避難場所と避難経路の確認

遊び先からどこへ避難するか、危険場所（ブロック塀、自動販売機など）がないかお子様と確認してください。

② 家族間の連絡方法の決定

電話がつながりにくい場合に備え、「災害伝言ダイヤル（171）」の利用法や集合場所を事前に決めておきましょう。

